

『専修学校月額奨学金』貸与申込書

令和4年 5 月 日

公益財団法人秋田県育英会 理事長 様

下記のとおり記載事項に相違ありません。貴会の奨学金の貸与に、関係書類を添え  
連帯保証人と連署をして申し込みいたします。

※太線内を必ず記入すること

フリガナ		印	※男・女	生年月日
本人氏名 (必ず自署・押印のこと)			平成 年 月 日	
現住所(住民票を移していない場合も実際に住んでいる場所の住所を記入) 〒 ー			電話番号 ー ー	
フリガナ		印	※男・女	生年月日
連帯保証人氏名 (父母等・自署押印) (続柄:本人の )			昭和 年 月 日	
住所 〒 ー			電話番号 ー ー	
※の箇所は該当するものに○をすること。 单身赴任等の場合は、書類等の送付を希望する住所をお書きください				
日中の連絡先(必ず記入してください) ※ 携帯・職場・その他( ) ー ー ※ 父・母・その他( )				
学校名	(正式名称を記入してください) (自宅・自宅外)			
コース等	(「〇〇科 △△コース」等、詳しく記入してください)			
国立私立の別	※国公立 ・ 私立	修業年数	年制	
		在学期間	令和4年4月から ( ) 年3月まで 在学予定	
出身校	小学校卒業		高等学校卒業	
	中学校卒業		(高卒認定の方は○をしてください) 高卒認定	
家庭状況	【生活状況その他特別な事情等がある場合に記入してください(任意)】			

本人と連帯保証人は各自自署し、印鑑は別々のものを使用してください。  
鉛筆、消せるペン、修正液等は使用しないでください。

家 族 調 書

同 一 生 計 の 家 族	申 込 者	続柄	氏 名	年 齢	職 業 (会社名及び自営の方はその旨)	収入金額 万円	所得金額 万円
		本人				通学別 (自宅・自宅外)	
就学者を除く家族	父				※当てはまる場合いずれかに○ R3年1月～現在まで(就職・転職・開業・退職)した就職・転職・開業した場合→別紙1を添付 退職した場合→退職日が分かる書類を添付		
	母				※当てはまる場合いずれかに○ R3年1月～現在まで(就職・転職・開業・退職)した就職・転職・開業した場合→別紙1を添付 退職した場合→退職日が分かる書類を添付		
						父母の所得金額合計	
欄が足りない場合は、一行に2名記入する等、全員分をご記入ください。							
就学者(本人を除く)	続柄	氏 名	※ 設置者	※ 通学別	※ 就学者控除		
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		
			国公・私立	自宅・自宅外	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学		
所得から差し引かれる項目	本人の就学者控除						
	母子・父子世帯 → 当てはまる場合は上の「父」又は「母」欄を空欄としてください。						
	障害のある人がいる世帯 ※はい の場合は障害者手帳の写しを添付						※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	両親のいずれかが単身赴任している世帯 ※はい の場合は家賃が分かる書類等を添付						※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	長期療養中で医療費控除を申告している人のいる世帯 ※はい の場合は確定申告書控え(医療費控除の明細書)の写しを添付						※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯 ※はい の場合は火災証明書等と令和3年中の被害額が分かる書類の写しを添付						※必ずどちらかに○ ※( はい・いいえ )
	控除額の合計						

太枠内のみ記入してください。

※の箇所は該当するものに○をすること。

以下の欄には記入しないでください。

所得金額	万円	就学者等特別控除額	万円	認定所得額	万円
世帯人員別収入基準額		人		成績	